

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2011年9月から2017年12月までに胃ESDを行い、内視鏡的根治度C-2となった患者様			
②研究課題名	内視鏡的根治度C-2症例におけるeCura systemの妥当性			
③実施予定期間	～ 2022年3月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	山本陽一	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	山本陽一	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	リンパ節転移リスクが低い早期胃がんに対して内視鏡的粘膜下層剥離術 (Endoscopic Submucosal Dissection: ESD) は低侵襲かつ根治が望める手技として確立されてきました。切除した結果、リンパ節転移リスクが高いと考えられる病変はガイドライン上、内視鏡的根治度C-2 (eCuraC-2) と定義され、追加外科切除が推奨されています。しかしながら、年齢、基礎疾患を理由に追加外科切除を行わず、経過観察される患者様もいらっしゃるのが現状です。八田らはeCuraC-2症例を集積し、リンパ節転移リスクや長期予後を明らかにするEAST studyを行い、リスク因子に基づいたスコアリングシステム (eCura system) を開発しました。当院のデータを用いて、eCura systemの妥当性を検証することを目的としてこの研究を行います。			
⑨方法	当院で2011年9月から2017年12月の期間に胃ESDを行い、eCuraC-2となった患者を電子カルテのデータを用いて解析します。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年1月21日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利 (特許権等) は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。